



マーク：福田 常雄 氏

ふじみ

第172号

令和4年10月1日

発行人 社会福祉法人みちのく協会
責任者 理事長 工藤 和子
施設 特別養護老人ホーム富士見荘
ケアハウスアーベイン八幡平
松尾デイサービスセンター
介護相談所陽だまり
(富士見荘指定訪問介護事業所・富士見荘指定居宅介護支援事業所)
地域密着型介護老人福祉施設はらからの里

岩手県八幡平市松尾寄木第11地割13番地1
電話 0195(78)2455(代) FAX 0195(78)2467
E-mail info@michinoku.or.jp
URL https://michinoku.or.jp

「晩秋の候」

社会福祉法人 みちのく協会
理事長 工藤 和子



ふり返れば、雨降りの多い夏でしたが、当地においては大きな災禍なく無事に晩秋の時期を迎えております。当法人の事業運営につきましては、地域の皆様、ご家族様のご理解とご協力をいただき、心より感謝をいたしております。

新型コロナウイルス感染症の流行が収まらず、三年目を迎えますが、施設に入居されているご利用者様には、面会制限や外出を自粛して頂くなど、さみしい思いと不自由な生活を強いてまいりました。未だ県内では、毎日多くの感染者数が報告されていますが、WHOのテドロス事務局長が「新型コロナウイルスの大流行を終える位置に到達できてはいないが、終わりが見える」と語られました。また、政府も九月二十六日から全数把握を見直す等、徐々にウィズコロナの生活へ移行していくように思います。このまま終息に向けて進むことを心から願っております。

そんな中ではありますが、通勤途中の田んぼを見ると黄金色に実った稲穂が頭を垂れて風に揺れています。秋晴れの天気の良い日には外へ出かけて、ご利用者様と共に八幡平界隈の紅葉を愛でたいと思っております。



百歳のお祝い

十月五日、立柳ミツ様の百歳のお祝いを行いました。八幡平市から目録とお花が届けられ、職員と一緒に記念撮影。



特別養護老人ホーム

富士見荘

☎(0195)
78-2455

コロナ禍三度目の夏祭り

八月四日、新型コロナウイルスの第七波が猛威を振るう中での「富士見荘夏祭り」の開催となりました。感染対策のため、ホールにお祭り会場を設けることが出来ず、各ユニットで焼きそば・綿菓子・かき氷といったお祭りフードを食べてもらって夏祭りの雰囲気味わってもらおうお祭りになりました。



敬老のお祝い

9月16日、富士見荘の敬老会を開催しました。9月に入っても新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、施設内は厳戒態勢。夏祭りに続き、敬老のお祝いも各ユニット内で開催。写真撮影用に各ユニットで工夫を凝らした飾り付けを行って記念撮影。お寿司と手作りケーキでお祝いしました。



はらからの里

地域密着型介護老人福祉施設

☎(0195) 68-7880

花植え

六月二十一日に花壇の花植えを行いました。六月としては一番、暑かったのではないかと感じるくらいの炎天下でしたが皆さんに協力して頂き、きれいなお花畑ができました。



握り寿司

七月二十七日に一階のユニットと二階のユニットに分かれて職員による握り寿司を行いました。目の前で握ったお寿司を召し上がり「もう一つください」の注文がたくさん入りました。いつもより楽しい食事時間を過ごされたようでした。



スイカ割り



介護ロボット(マッスルスーツ)体験

はらからの里の職員も日々腰痛に悩まされています。そこでサンメディカルさんから介護ロボットの説明会を開いて頂き実際、現場でも使用しました。メリット、デメリット両方ありましたが今後も腰痛予防に取り組んでいきたいと思えます。



松尾デイサービスセンター

☎(0195) 78-3720

おやつ作り

今年の夏もおやつ作りを行いました。メニューはクレープ、サンデー、あんみつなど。毎度頭を悩ませるコロナ問題ですが、今年は自分の食べる分の盛り付けを行ってもらう形で行いました。盛り付けの材料を配っていると「どんなのができるのかな」と作る前から楽しみにされる声がありました。盛り付け前につまみ食いを目撃したこと……(笑)週に複数回利用されている利用者様は様々なおやつを楽しめたのではないのでしょうか。おすすめの簡単に作れるおやつなどがあれば、情報お待ちしております。



秋祭り

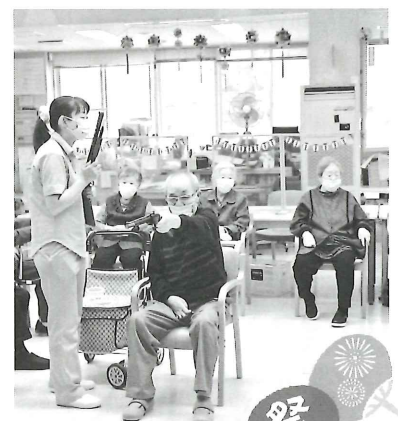
〇〇な秋と言えば、皆様何を思い浮かべますか？スポーツの秋、読書の秋いろいろありますが、よく聞くのは「食欲の秋」ではないでしょうか。今年も秋の味覚を楽しむ季節がやってきました。

毎年恒例となりました松尾デイサービスの「秋祭り」。今年も装飾や食事、ゲーム等工夫しながら、開催しました。

今年の秋祭り食事メニューのテーマは「ライ屋台」。おにぎり、焼きそば、ポテト、からあげ、フランクフルト、枝豆、焼き鳥、チーズドックなど日替わりのお祭りメニューを中心に、屋台の雰囲気を出してみました。好きなものを選んでもらいながら、様々なメニューを楽しんでいただきました。「お祭りみたいだ」との声をいただきましたので、企画としては成功だったのではないかと思います。

さて、午後からは炭坑節を踊ったり、メインイベントの「射的」や日替わりのゲームを行ったりしました。射的では様々な景品を準備しましたが、皆さん何が当たったでしょうか？

十月には紅葉ドライブを予定しています。デイサービスの利用を通して、季節を感じて、楽しんでいただければと思います。



リゾート型ケアハウス アーベイン八幡平

☎ (0195)
78-2710

「日頃の備えが大切」

ケアハウスアーベイン八幡平
施設長 田代 貴典



今年の夏は雨の多い日が続きました。特に八月上旬には前線や低気圧の影響で岩手県など北東北では記録的な大雨となりました。この雨の影響により岩手県内各地で土砂崩れや河川の氾濫、浸水などの被害が続出しました。

大雨などの自然災害は天気予報などの気象情報である程度予測することはできますが、地震は予測することは難しいです。どのような災害が発生したときでも事前に備えをしておくことでリスクを最小限にとどめることができます。

家から避難するときに必要なものは、あらかじめ持ち出しやすい場所にまとめてあると良いです。準備しておくものは個人や災害の種類によって変わりますが通帳・印鑑のほかには持病のある方

は薬などをすぐに持ち出せるところに保管します。食料や飲料水も大事ですが、地震や洪水などの災害で避難するときに重たい荷物を持ち歩くのは大変です。また備えている食料を使うのは主に自宅に帰ってきてからになります。また避難場所をあらかじめ調べておくことも大事です。八幡平市防災マップで自分の住んでいる地域の避難場所を確認して避難ルートも二つ以上は用意しておく安全です。

当法人で運営している富士見荘、はらからの里、アーベイン八幡平は福祉避難所になっています。ちなみに福祉避難所とは、災害時に自力で避難することが難しい方などが避難生活をするための配慮がなされた避難所です。施設での災害訓練では入居者、職員の安全を確保することを目的としています。今年度は福祉避難所としての訓練を予定しています。

突然に災害が起きたとき、何ができるのか、何をすればいいのか、どうすればいいのか分からなくなってしまうのではないのでしょうか。大切な命、財産を守るために、日頃からの心がけ、備えをしておくことが大切です。

「今年も秋の味覚がやってきました」

例年のことではありますが、今年も地元のマツタケを提供できることとなりました。例年マツタケを採りに行ってくださる方には、心より感謝申し上げます。

さて、本年度は夏の長雨の影響もありマツタケが豊作ということがあります。私たちが庶民には、なかなか手の届かないものです。

アーベイン八幡平での提供メニューは、マツタケご飯とマツタケのお吸い物の予定となっております。

マツタケのことについて少し勉強してみたいと思います。マツタケは、キシメジ科キシメジ属キシメジ亜属マツタケ節のキノコ一種で、日本以外には、ロシアを含むアジアとヨーロッパ、北アメリカで採れるようです。アカマツ・クロマツ・ツガ・コメツガ・ハイマツの近くに発生するということです。

主要産地は、長野県と我が「岩手県」でありこの二県で全体の過半数を占める年が多いようです。



地元産マツタケ

愛

筆流

題字 関口作治氏

社会福祉法人 みちのく協会 基本理念

社会福祉法人みちのく協会の基本理念は「愛と献身」です。利用者一人ひとりの気持ちを大切に、心をこめた介護をいたします。

富士見荘の動き

7	20	新型コロナワクチン接種(4回目)
	21	労働局雇用管理ヒアリング
8	4	富士見荘夏祭り
	18	盆供養
9	16	富士見荘敬老会
	22	秋彼岸供養

富士見荘利用者状況

(令和4年9月26日現在)

市町村	男	女	計
八幡平市	14	52	66
岩手町	0	4	4
その他市町村	0	3	3
合計	14	59	73

富士見荘入退居者状況

入居者	7月	2	(0)	退居者	1	(1)
	8月	0	(0)		1	(1)
	9月	4	(0)		5	(2)

※入居()内は再入居。退居()内は死亡
 ※令和4年9月26日現在のもの

富士見荘短期入所生活介護

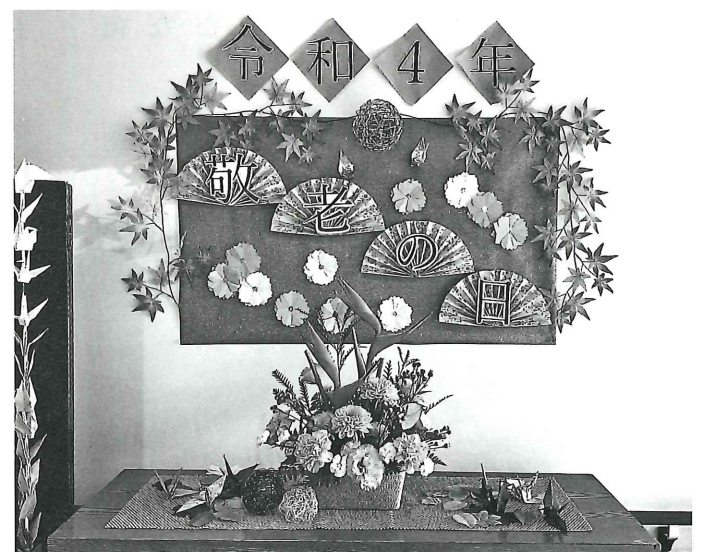
市町村	7月	8月	9月
八幡平市	249	260	230
他市町村	0	0	0
合計	249	260	230

配食サービス

人数	月	7月	8月	9月
利用者数		153	145	122

編集後記

いまだコロナ禍にはありま
 すが、経済活動は徐々に再開
 しています。イベント開催も
 復活するなど、明るい話題が
 続々。マスクを外すには、ま
 だ程遠いと思いますが、来年
 へ向けて少しずつ準備運動を
 始めないと……。



七時雨ユニットの飾り付け

今年の敬老会は、飾り付けもケーキも全て職員の手作り。年々クオリティーが上がっています。